

のんびり行こうよ びい島通信 7月 発行

暑い夏がやってくる！



去年のいかだ集会前日の海岸

8月2日(日)いかだ集会2026年が開催されます。
いかだ集会は伊崎海岸をスタートし、ビリ島を1周する「いかだレース」とレース終了後に地域づくり活動センターで行う「おもてなし」を楽しめる集会となっています。

いかだレースへの参加は申し込みをした方のみとなりますが、おもてなしはどなたでも自由にお越しいただけます。地域の皆さんはもちろん、ご家族やご友人と一緒に、気軽にお立ち寄りください。

また、今年はステージイベントも充実しています。12時30分頃から、フラダンス、よさこい、水軍太鼓の順に披露を予定しています。

2年前海上で披露した水軍太鼓の音が、レース参加者の方を力強く応援してくれました。今年も、会場での太鼓も予定しています。

いかだ集会は、レースに参加する人だけでなく、応援する人、おもてなしを楽しむ人、スタッフとして支える人など、多くの人の力でつくり上げるイベントです。一緒にいかだ集会を盛り上げましょう。



大漁旗を掲げた水軍太鼓



去年のフラダンスの様子

いかだ集会2026情報



おもてなし販売で

参加者も、応援者、住民の方もみんなで楽しみましょう

※今年の販売もチケットを購入→商品と引き換えの方法で行います。
チケットは当日販売いたしますのでお買い求めください。

【場所】周木地域づくり活動センター

【時間】10時から

【販売内容】

・かき氷・ジュース・スムージー・・・キラキラジュース・ピザ

【時間】11時30分頃

【販売内容】

・鯛勝サンド・鯛めし・おにぎり・からあげ・焼きそば・焼き鳥・ひらめの押し寿司・ポテト・ドーナツ・フランクフルト・ビール・酎ハイ

【キッチンカー】

①petit.bonheur(プチボヌール)：クレープ、コッペパンなど



お弁当販売 / 体操教室



8月はお休み

8月のお弁当販売は、気温が高く、食中毒など衛生面への配慮が必要となるため、今年はお弁当の販売を行いません。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

大学生と協働の周木活性化事業について

日頃より、大学生との地域づくり活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。7月の連休には大学生による活動、8月のいかだ集会、さらに8月末にはインドネシアの大学生との交流を予定しています。

また、今年度も募金活動を行っており、皆さまからお寄せいただいた募金は、大学生との交流活動などに大切に活用させていただいています。

今後も地域の皆さまと学生が交流し、ともに学び合える活動を続けていきますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



周木の“旬”な話題発信中！

周木ビリ島



巴理ぐらす



公式LINE



YouTube



ネット販売



【6月末】周木地区 人口:429人(男190 女239) 世帯数:252世帯 高齢化率:55.9%

みんなの防災アプリで備えを！

西予市の防災・減災に役立つ地域アプリを「ご存じですか？」左記の機能が「防災アプリ」であり災害時の備えとなる便利なアプリです！現在、防災アプリ普及促進ギフト券事業として、新しくなった「みんなの防災アプリ」をダウンロードし、アプリ内のフォームから申請すると3千円分のギフトカードがもらえます★申請期限は「令和8年8月31日」です。この機会にぜひご利用ください。登録方法など不明な点があれば、お気軽に活動センターまでお越しください！

- ・逃げ遅れゼロ機能
家族や地域住民同士で避難状況などの確認や把握に活用できる
- ・備蓄品管理機能
備蓄品の内容や期限を管理でき、更新漏れを防ぐことができる
- ・防災計画（マイタイムライン）作成機能
ハザードマップ等を確認しながら、災害リスクに応じた避難行動を事前に計画し登録できる
- ・防災行政無線放送確認機能
防災行政無線の放送内容を文字や音声で確認でき、過去の放送内容も後から確認することができ



今年度のセンター事業は、「防災知識を深めよう！」をテーマに、5月に地震対策講座、6月に周木防災ジオウォークを実施しました。

5月25日（月）に開催した「地震対策講座」では、愛媛県の担当職員で、周木出身の浅岡さんを講師にお招きし、過去に発生した地震事例をもとに、地震に関する基礎知識や耐震化の重要性について学びました。また、木造住宅の耐震化に関する支援制度についてもご紹介いただき、防災への理解を深める貴重な機会となりました。

防災学習



6月28日（日）に開催した「防災ジオウォーク」では、愛媛大学地域協働センター南予の大本敬久副センター長と、四国西予ジオミュージアムの神山さんを講師にお招きし「ジオの視点で学ぶ周木の地形と災害への備え」について学びました。

まずは講座で地形などの基礎を学び、その後は実際に周木のまちを歩きながら防災について考えました。道中では、土砂災害警戒区域や急傾斜地崩壊危険区域の看板などを確認しながら説明をしていただいたり、西の防波堤に上がって海を眺めながら、「もし津波がきたらどうなるか？」をイメージする場面もありました。

周木では「須崎や比良島が津波をブロックしてくれるから大丈夫」という話を耳にすることがありますが、それは決して安心できるものではないそうです。むしろ、津波の引き潮が須崎や比良島にぶつかってせき止められることで、その反動で波が大きくなり、結果として、居住区域に強い波が押し寄せ、被害の可能性があるというお話に、参加者からも驚きと納得の声が聞かれました。また、「地震が1分続いたら、津波が来る」と思えば、逃げ遅れることが大切！といった、いざというときに命を守る行動についても教えていただきました。座学で知識を学ぶだけでなく、実際に現地を見ながら体感することで、災害の危険性や日頃の備えの大切さをより身近に感じることができ、とても有意義な時間となりました。

ご参加いただいた皆さん、そして貴重な学びの機会をくださった講師の方々、ありがとうございました！！



★【周木診療所情報】★ 診療日：火曜日・木曜日
診療時間：8時30分～17時00分（12時～13時は休診）

お知らせ コーナー

1 8月 周木のお茶会 開催決定！

日程 8月24日（月）
14～16時
今回はおやつと
スマホ・PC相談会
予約方法は公式LINEにて
別途お知らせします。

2 大学生が来る日

今年の夏もたくさんの
大学生がきます！
8/8～9 松山大学ゼミ
8/21～31 愛媛大学SUIJI

3 盆踊りの日に ビールなど販売！

・ビール
・かき氷
などを
まわりみち（旧赤松邸）にて
販売します。



お茶会、リニューアルしました

昨年の5月から始まった、「周木のお茶会」。これまで、ゆうばくのお肉を使った料理を提供してきましたが、7月に開催したお茶会では、「交流会」と称して、おやつ時間も皆さんと一緒に過ごしました。

今回用意したおやつは、河内晩柑を使ったパウンドケーキと、スノーボールクッキー。どちらもおいしいと評判でした。また、皆さんとおしゃべりすることができ、このお茶会の魅力のひとつ。そんな中で、「スマホやパソコンの悩みにこたえてほしい」という声をいただきました。

そこで、8月のお茶会は「おしゃべり＆スマホ・パソコン相談会」を実施します！

みなさんでおしゃべりしたいのに、スマホやパソコンの悩み、相談しませんか？できる限り、お答えします。

ぜひお気軽にお立ち寄りください。

（ご予約いただくとお菓子などを確実にご用意できます。）

愛媛大学生×インドネシアの大学生 周木で国際プログラム開催！！



↑私がSUIJIプログラムに参加した時の様子
お寺で地域の方にお話を聞きました。

四国3大学（愛媛、香川、高知）とインドネシアの3大学の国際連携プログラム、「SUIJI」が、今年から周木をフィールドに行われます。

愛媛県内では、周木、西予市高川地区、愛南町の3つがフィールドとなっており、「農山漁村に約3週間にわたり滞在し、言語・文化・専門の違いを超えて、地域が直面する課題に取り組みながら共に学びます。」（愛媛大学より引用）

滞在期間は
8/21（金）～31（月）

活動については、地域探索だけでなく、小中学生との交流企画や、住民の皆様とのラジオ体操も予定しています。

ぜひ、大学生を見かけた際は、お気軽に声をかけてあげてください！